

soixante ans

# フランスとの60年 —文化交流から翻訳まで—

日時 2022年12月14日（水） 17：30～19：00

会場 明治大学駿河台校舎 リバティタワー1106教室  
\* Zoom併用（下記参照）

講師 大嶋厚（元パリ日本文化会館副館長、翻訳家）

フランスと公私にわたり60年関わった人の眼には、フランスの今はどう映るのでしょうか。長く国際交流基金に勤務され、パリ日本文化会館設立にたずさわり、近年多数のフランス語書籍を翻訳されている大嶋厚さんを今回お招きし、フランスで長く文化交流の現場で働いた経験や硬質かつ上質な書物の翻訳作業を通して、現代フランス政治や社会を読み解きながら、フランスを経験し理解することの意味をご講演頂きます。海外勤務／文化交流／翻訳等に興味ある方々含め、皆さま奮ってご参加ください。

## 講師紹介

大嶋 厚 1955年東京生まれ。フランス語翻訳者。上智大学博士前期課程修了。

元パリ日本文化会館副館長。

最近の訳書にパトリック・ヴェイユ『フランス人とは何か』（共訳、明石書店、2019年）、ピエール・ビルンボーム『ヴィシーの教訓』（吉田書店、2021年）、ミシェル・ヴィノック『シャルル・ドゴール』（作品社、2021年）、グレゴワール・コフマン『オテル・ド・ブルターニュ』（吉田書店、2022年）、著書に『パリ、歴史を語る都市』（えにし書房、2020年）がある。

※本学学生、教職員及び学外の方でZoomでの参加を希望される場合は、

**12月10日（土）23:59 までに**下記URLまたはQRコードよりお申し込みください。（参加費無料）

<https://forms.office.com/r/36GvCYCuph>

※本学学生・教職員の方でリバティタワー1106教室での対面聴講を希望される場合は、事前参加申し込み不要です。

※学外の方で、リバティタワー1106教室での対面聴講を希望される場合は、

URLまたはQRコードから事前の参加登録が必要です。また講演当日は、入講の際に

リバティタワー1階の防災センターにて、入館受付票に必要事項をご記入いただくようお願いします。

※当日の様子は録画し、フランス研究の広報目的にのみ使用いたします。予めご了承ください。

※12月12日（月）までに、ご入力いただいたメールアドレス宛にZoomのID・パスワードをお送りいたします。連絡がない場合はお問い合わせください。

